

FILENAME:Uinsp95.JXW
DISK:JXW3.5H5, hp2001x
DATE:1995.Oct.19
LAST_UPDATE:..
NOTE(S):
TITLE:

=====

1995年・新車検制度対応版
バイクのユーザー車検体験レポート-11

=====

このレポートについて
このレポートは、ユーザー車検の体験レポートです。ユーザー車検に挑戦しようと思っ
て、書店を探したのですが、適当な入門書が見つかりませんでした。雑誌記事などを参考
に、手探りでエイヤックと挑戦したところ、1回で合格することができました。
私の場合、バイクのユーザー車検は、車検にかかる費用を節約するためというより、自
分の愛車をすみずみまで理解し、整備し、検査に合格させるという達成感・満足感を得る
ためにやったようなものです。

できるだけ正確に書いたつもりですが、一部に間違い・勘違い、思い込み、車検場によ
る違いなどがあるかもしれません。
このレポートは一太郎 4.0/Vと一太郎 5.0/98 で作成しました。機種依存文字は使わな
いようにしました。前回のレポート(ファイル:USERシャクン.jxw)のような、一太郎の特殊文
字は使用しませんでした。

LHAで圧縮してあり、サイズは××××バイトです。

de GBF02411 UNI

ダウンロード・ファイル名:UINSP95.LZH

2輪車のユーザー車検について
私のオートバイは、今年で14年めを迎えます。1995年7月施行の新車検制度では、12年を
越える車歴の自動車とオートバイの有効車検は、自家用の場合、従来は1年車検でしたが、
これからは2年車検ですみます。

新車検制度の主な改正点は次の通りです。

- (1)12年を越える車歴の自動車、オートバイの有効車検は自家用の場合、従来1年間だった
のが、2年間になった。
- (2)検査前に整備しなければならなかったのが、検査後に不具合点だけを整備して、再検査
を受ければよいようになった。

で、ユーザー車検に挑戦してみました。結果はめでたく成功です。＼(^o^)/
予約は午後13:00からのコースだったので、午前中に必要書類を作り、12:45の受け付け
開始と同時に書類を提出すると、第3コースへ並ぶように言われ、バイクに乗ってコースで
待つこと10分、1台の車検はだいたい5分で終わります。車検ラインは半自動化されており、
パイプライン化されているので前の車がトラブルないかぎり、1~2分に1台のペースで進み
ます。
合格のハンコをもらって、ステッカーを受け取り、あっけなくおしまいです。13:20には
車検場の出口を出て、帰途についていました。

費用
雑誌の記事によると、バイク屋に依頼した場合と、ユーザー車検の場合ではたいして費
用は変わらないようでした。表1は、雑誌(ベストバイク1986年12月号, pp.47)からの抜
粋です。

<表1> 車検費用の比較(1986年当時の価格)

項 目	頼んだ場合	ユーザー車検
自賠責保険(強制保険)	24ヶ月 62,450円 25ヶ月 64,650円	同じ
重量税	5,000円	同じ
検査印紙代	1,200円	同じ
代書代	なし	2,200円
光軸調整	なし	500円
定期点検料	8,000円	なし
整備/パーツ交換代	15,000円	なし
車検代行手数料	7,000円	なし
合計(保険が24ヶ月の場合)	98,650円	71,350円
合計(保険が25ヶ月の場合)	100,850円	73,550円

<表2> 今回(1995年10月)のユーザー車検にかかった費用

項 目	頼んだ場合	ユーザー車検
自賠責保険（強制保険） 25ヶ月	36,500円	同じ
自賠責保険（強制保険） 12ヶ月	17,520円	同じ
重量税（24ヶ月）	5,000円	同じ
重量税（12ヶ月）	2,500円	同じ
検査印紙代	1,400円	同じ
代書類代	なし	なし
書類代	なし	25円
光軸調整	なし	712円
定期点検料	8,000円	なし
整備/パーツ交換代	9,600円	なし
車検代行手数料	7,000円	なし
合計（保険が25ヶ月の場合）	67,500円	43,637円
合計（保険が12ヶ月の場合）	48,520円	22,137円
		^^^^^^^^

オートバイの場合、強制保険の保険料が大幅に引き下げられたこともあって、ずいぶん安くなりました。書類は代書屋を頼らず、自分で記入したので、書類代の25円で済みました。光軸調整は、ユーザー車検の最大の難関ですが、ライト・テストをもっているバイク屋を探せば、その場でやってもらえます。2輪車を扱うなら、ライト・テストぐらい自前でもとっけよ！と、いい整備振興会で紹介してもらいましょう。また以降、ウンコな（劣悪な）バイク屋との腐れ縁は断ち切るよう心がけましょう。整備/パーツ交換代とあるのは、前後ブレーキ・フルードの交換と、後ろブレーキ・パッド交換をバイク屋にやってもらったからです。ブレーキ・フルードの交換は自分でやると手間がかかりますが、バイク屋は専用エア・ツールを使って10分ぐらいでやってのけます。パッド交換もCB750Fの場合、難物なのでバイク屋でやってもらいました。かなり安上がりだなあというのが、実感です。

事前に用意しておくこと、用意しておく書類など

(1) 十分な整備

検査場で不合格になっても、午前中のコースなら、午後に再検査を受けることができます。しかし、できれば1発で合格したいものです。そのためには十分な整備が必要でしょう。

(2) 車検場の予約

事前に電話などで予約しておく必要があります。練馬車検場（関東運輸局東京陸運支局の練馬自動車検査登録事務所）の場合、下記に連絡します。予約は希望日の1週間前から受け付けられています。

・電話番号：(03)3931-1180

・予約受け付け時間：平日08:45～12:00、13:00～17:00

次の四つの時間帯があります：

- 1 R 9:00～10:15
- 2 R 10:30～12:00
- 3 R 13:00～14:15
- 4 R 14:30～16:00

予約は月曜日、火曜日などすいているときがよいでしょう。土曜日は混雑するのでユーザー車検の予約は受け付けてもらえないことがあるそうです。午前中なら検査に落ちても、午後に再検査を受けることができます。なお、受け付けは30分前に締め切られます。

(3) 必要書類

継続検査の場合、8種類の書類が必要です。これらは添付資料-1に詳しく説明してあります。

まずは十分な整備を
私の場合、日頃からメンテナンスしているので、ほとんど整備・交換は不要なはずでした。でも、整備・点検してみるとあちこちに不具合が見つかり、冷や汗ものでした。整備には土・日の2日間をあてました。車検の予約は月曜日の午後なので、時間的な余裕はありません。

(1) 各部のねじの増し締め

エンジンのマウント・ボルト2本のうち1本が、ゆるゆる状態でびっくりしました。

(2) 部品、消耗品の交換

リヤ・ブレーキのディスク・パッドが、ほとんど擦り切れていました。これもびっくり。少なくとも4000kmぐらいいはつるようです。今回は2,700kmで交換です。リヤ・ディスク・ブレーキがかなり引きずっている暇はないのでパッドだけ交換しました(ブレーキの引つき問題は、車検合格後に修理しました。前後のディスク・ブレーキのインナ・キッド交換で、¥28,000でした)。前後ブレーキ・フルードも交換しました。これらの交換は近所のバイク屋で、40分ぐらいでやってもらいました。

(3) 各部の給油脂

可動部分には適切なオイルを給油します。私の場合、錆びた箇所には「サビチェンジャー」などを塗って、錆を黒い酸化膜にしています。こうしておくで錆が進行しません。ワイヤ/ケーブル類にはオイル・インジェクタを使って適切なオイルを給油し、スカスカ動くようにしておきます。

(4) 各部の清掃

汚いと徹底的に検査されると雑誌に書いてあったので、徹底的にクリーンアップしました。チェーンやホイールなどもピカピカにします。

(5) 各部の点検

ときどきウィンカが付かない、ホーンがならないといった症状は、車検時に起きると不合格になりかねません。接点などもクリーンアップしておきます。

(6) ヘッド・ライトの光軸調整

ユーザー車検の最大の難関がこれだと思います。光軸調整ができるヘッド・ライト・テスタは、普通のバイク屋にはあきませんし、自動車整備工場にもありません。さて、どうしたものか考えるうちに、電話でかきまわると、自動車の整備工場に、ハローダイヤルに聞いても車検当日の朝、ふと思いついて、イエロー・ページをめくっていると、自動車整備振興協会、板橋支部というのが目に入りました。これは車検に必要な整備手帳などを発行しているところでした。早速、電話して2輪車のヘッド・ライトの光軸調整ができるショップを紹介してもらいました。なんと近所に1軒あるではないですか！高島平も捨てたものじゃないと、心底朝9:30にそのバイク屋に行き、その場で光軸調整してもらいました。2輪用シャシ・テストまで揃ったバイク・ショップでした。費用は721円。そのうえ光軸試験の場合のノウハウや、模擬検査までやってくれました。エライッ！@ホンダキャピタル、Tel.: 03-3550-0570

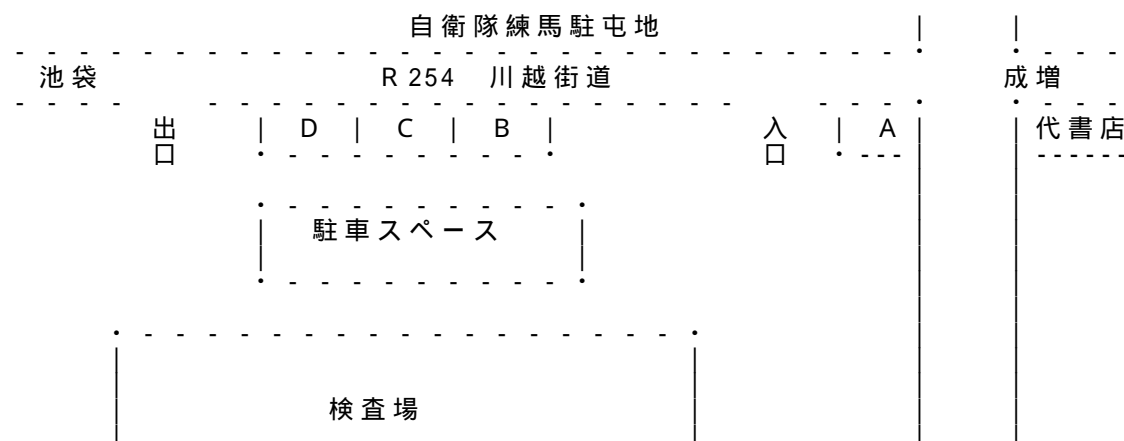
書類作り

車検場に行く前に記入しておいたほうが良いのが、整備手帳です。記入方法は添付資料-2に示します。注意しなければいけないのは、空冷エンジンなのに冷却水のところをチェックしたり、シャフト・ドライブなりチェン・ミスをしなったりです。ディスク・ブレーキのブレーキ・シューを交換したりといったミスは、整備手帳を開いてもくれませんでした。私は苦労して正確に記入したのですが、検査では整備手帳を開いてもくれませんでした。

車検場にもっていく物

- (1) 添付資料-1に示す書類のうち、印のもの。
- (2) 印鑑
- (3) 税金・保険等を納めるための十分な現金を持参すること。

車検場の見取り図



検査場の入り口

車検場で作成する書類

(1)まず代書屋で書類を購入する

2輪車の車検用書類をくださいといえ購入できます。¥40です。すかさず代書屋のおばさんは、「代書もひきうけますよ」といいますが、ことわります。(^^)
記入方法は簡単なので、自分で記入できます。

(2)車検場のD棟で重量税印紙(1年車検は¥2,500,2年車検は¥5,000)と,検査手数料印紙(自動車検査登録印紙,¥1,400)を購入する。

(3)(1)で購入した「自動車重量税納付書」に重量税の印紙を貼る。そして,必要事項を記入する。記入方法はA棟の机の上に書いてある。

(4)(1)で購入した「自動車検査票」に検査手数料印紙を貼る。そして,必要事項を記入する。記入方法はA棟の机の上に書いてある。

(5)「継続検査申請書」というマークシート用紙に必要事項を記入する。記入方法はA棟の机の上に書いてある。

もし,現在の車検証に記入してある住所と,現在の住所が異なる場合,原則的には住所変更手続きが必要です。現在付いているナンバー・プレート(品川ナンバー)などを維持したいなら,(3),(4),(5)の住所と使用の本拠の位置は,現在の車検証の住所を記入します。

(6)いちおう必要書類が作成できたなら,A棟の5番窓口「ユーザー車検」の係りの人に見てもらいます。不備があれば教えてくれます。
できたなら,検査の受け付け開始時間まで待ちます。

(7)受け付け開始

必要書類を提出します。すると,車検場のコース番号を教えてもらえますので,バイクに乗って,そのコースに並びます。

車検場での検査の内容

車検場ではいったいどんな検査が行われるのでしょうか?練馬車検場での実際の検査を下記に説明します。

(1)検査場に入る

前の車に続いて検査場に入ります。検査コースが何本かあって,指定されたコースに入ります。エンジンをかけ,アイドリング状態で待ちます。検査場内はけっこう騒音がうるさく,ヘルメットをかぶっていると検査官の指示が聞こえないので,脱いでおいたほうがよいでしょう。
入る直前に信号があって,これが青信号になったら入ります。エンジンはかけたままです。

(2)前ブレーキ・テスト

最初はブレーキ・テストです。ブレーキ・テスト装置は下図のような構造です。

まず,前輪をテストします。

前輪を中板1の上に乘せると,検査官の操作で中板が下がり,タイヤがローラーで駆動されます。ブレーキ・テスト機能があるのは中板1のほうだけで,中板2のほうにはありません。

前方の電光掲示板に「前ブレーキをかける」と表示されたら,ブレーキをかけます。タイヤがもちあがれば合格です。

(3)後ブレーキ・テスト

同様にして後輪を中板1に乗せます。検査官の操作で中板が下がり,タイヤがローラーで駆動されます。

前方の電光掲示板に「後ブレーキをかける」と表示されたら,ブレーキをかけます。タイヤがもちあがれば合格です。

- - - 進行方向

中板1

中板2

$$\begin{array}{c} / \qquad \backslash \\ \square - \text{ラ} - 4 \end{array}$$

- 5 -

＝
添付資料 - 1
＝ ＝

必要書類
は車検場に行く前に用意しておくこと。

継続検査の場合

- (1) 継続検査申請書
様式3号というマークシート用紙。
 - (2) 自動車検査票
手数料の印紙（自動車検査登録印紙：1400円）を貼付する。
これは手数料納付書を兼ねている。
 - (3) 自動車検査票
車検証のこと。
 - (4) 定期検査記録簿
いわゆる整備手帳。120円
 - (5) 自動車分解整備記録簿
これは(4)に含まれている。(4)を書き込んだとき、カーボン・コピーされる。カーボン・コピーされた以外は書き込む必要はない。
 - (6) 自動車重量税納付書
自動車重量税印紙（5,000円）を貼付する。
 - (7) 納税証明書
自動車税を納付した際の納付書の控え（領収書）。無い場合は区役所などで発行を受ける（200円）。
 - (8) 自動車損害賠償責任保険証明書
自動車検査証の新たな有効期限をカバーするだけの期間、保険の契約がされていることを照明する書類。強制保険。
- 以上の8枚の書類が必要である。なお、(1),(2),(4),(5),(6)は車検場や代書屋で入手することができる。
- (8)は車検場や代書屋で購入することができる。

廃車にしてあるバイクの場合

継続審査に必要な書類の他に下記の書類が必要

- (9) 住民票
- (10) 譲渡証明書
- (11) 自動車取得税申告書

なお、継続検査と同時に名義変更する場合は委任状も必要である。

添付資料 -2

2輪用定期点検整備記録簿の内容
印はC B 750 F Cでは無関係である。

記入時の記号

点検..... Check
(この記号はチェック・マークです；一太郎の特殊文字を使っています)
分解..... Open or Disassemble
x 交換..... eXchange
修理..... Repair
A 調整..... Adjust
T 締め付け... Tighten
C 清掃..... Clean-up
L 給油..... Lubrication

このほか、たとえばヤナセでは、適用無しの項目（たとえばオートマ車でのクラッチ点検）にノを記入したり、分解清掃を丸付きCで記入したりしている。

舵取り装置

6ヶ月	12ヶ月	項目
[]	[]	ハンドルの遊び、緩み、がた
[]	[]	ハンドルの操作具合
[]	[]	舵取り車の輪の左右の回転角度
[]	[]	舵取りホースの損傷
[]	[]	ホーク・スピンドルの取り付け状態
[]	[]	ホーク・スピンドルの軸受け部のがた

制動装置

6ヶ月	12ヶ月	項目
[]	[]	ブレーキ・ペダルの遊び
[]	[]	ブレーキ・ペダルの効き具合
[]	[]	ブレーキ・レバーの遊び具合
[]	[]	ブレード・ケーブルの効き具合
[]	[]	ロッド、パイプの緩み、がた、損傷
[]	[]	ホリザンタル・クランクの液量、損傷、取り付け状態
[]	[]	マスタ・シリンダのオイル・シリンダ、ディスク・キャリパ
[]	[]	の機能、摩耗、損傷
[]	[]	ドラムとの摺動部分、グレイニングの摩耗
[]	[]	ドラムの摩耗、損傷
[]	[]	ディスクの摩耗、損傷
[]	[]	パッドの摩耗、損傷
[]	[]	ディスクの摩耗、損傷

走行装置

6ヶ月	12ヶ月	項目
[]	[]	タイヤの空気圧
[]	[]	タイヤの亀裂、損傷
[]	[]	タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
[]	[]	タイヤの金属片、石、異物の異物
[]	[]	ホイール・ナット、ボルトの緩み
[]	[]	リム、ホイル、ディスクの損傷
[]	[]	前輪、ベアリングのがた
[]	[]	後輪、ベアリングのがた

動力伝達装置

6ヶ月	12ヶ月	項目
[]	[]	クラッチ・レバーの遊び
[]	[]	クラッチの作用
[]	[]	クラッチのシフトの油漏れ、油量
[]	[]	トランスミッションの操作機構のがた
[]	[]	プロペラ・シャフトの連結部の緩み
[]	[]	プロペラ・シャフトのスプライン部のがた

[]	[]	プロペラ・シャフトのユニバーサル・ジョイントのがた
[]	[]	チェーンの緩み
[]	[]	スプロケットの取り付け状態，摩耗

電気装置		項目
6ヶ月	12ヶ月	
[]	[]	点火プラグの状態
[]	[]	点火時期
[]	[]	断続器の状態
[]	[]	進角装置（遅角装置を含む）の機能
[]	[]	バッテリーの液量
[]	[]	バッテリーの液の比重
[]	[]	バッテリーのターミナル部の接続状態
[]	[]	電気配線の接続部の緩み，損傷

原動機		項目
6ヶ月	12ヶ月	
[]	[]	原動機のかかり具合，異音
[]	[]	低速および加速の状態
[]	[]	排気の状態
[]	[]	エア・クリーナ・エレメントの状態
[]	[]	エンジン・オイルの量
[]	[]	エンジン・オイルの量
[]	[]	オイル・クリーナの詰まり
[]	[]	燃料漏れ
[]	[]	キャブレター・バルブ，チョーク・バルブの状態
[]	[]	燃料フィルタの詰まり
[]	[]	冷却水の量
[]	[]	冷却装置の水漏れ
[]	[]	ラジエター・キャップの機能

灯火装置等		項目
6ヶ月	12ヶ月	
[]	[]	灯火装置の作用
[]	[]	方向指示器の作用
[]	[]	警音器の作用
[]	[]	施錠装置の作用
[]	[]	計器の作用
[]	[]	エンジン・パイプ，マフラの取り付けの緩み，損傷
[]	[]	エマフラの機能
[]	[]	車枠，車体の緩み，損傷
[]	[]	シャシ各部の給油脂状態

----- END OF FILE -----